社 会 資 本 総 合 整 備 計 画 書

東 京 都 武 蔵 野 市

平成 25 年 3 月 29 日

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成25年3月29日

計画の名称	1　武蔵野市下水道計画の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成25年度　～　平成27年度　（3年間）	交付対象	東京都武蔵野市

計画の目標

平成20年度に策定した武蔵野市下水道総合計画に基づいた事業を確実に実施し、水害に強い都市を造るとともに水環境に配慮した安心・安全で快適なまちを創造して行く。

計画の成果目標（定量的指標）

①雨水の流出抑制を図り浸水被害を軽減させるため、浸水対策達成率を64.7%（H25）から100%（H27末）に増加させる。（市内17箇所　25年度当初11箇所　25年度以降6箇所）
②合流式下水道改善率を、83.5%（H25当初）から100%（H25末）に増加させる。（貯留槽：2箇所　貯留管：409m）
③分流式の第3処理区（石神井川排水区）の雨水管整備を推進し下水道計画に則った雨水排水を確保するため、雨水管整備率を77.5%（H25当初）から82.8%（H26末）に増加させる。（φ2600 L=500m）
④老朽管きょの延命化を図るため、老朽管きょ再構築率を5.3%（H25当初）から6.0%（H27末）に増加させる。（□3300×2970mm　L=601m）
⑤避難所等からの排水を受ける管路及び、緊急輸送道路等下の管路について管きょ継手の耐震化事業を行い、耐震化整備率を85.7%(H25当初)から98%(H27末)に増加させる。また、マンホールトイレの設

定量的指標の定義及び算定式

			定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H25当初）	定量的指標の現況値及び目標値 最終目標値（H27末）	備考
①浸水対策率	計画箇所数　17箇所	当初：11/17　中間：13/17	64.7%	100.0%	
②合流式下水道改善率	合流区域面積（第1処理区）S=727ha	当初：187/727	83.5%	100.0%	
③雨水管整備率	計画延長　L=9,350m	当初：7,244/9,350　中間：7,494/9,350　最終：7,744/9,350	77.5%	82.8%	
④老朽管きょ再構築率	計画延長　L=81,990m	当初：4,326/81,990　中間：4,441/81,990　最終：4,927/81,990	5.3%	6.0%	
⑤耐震化整備率	計画箇所数169箇所	当初：736/859　中間：771/859　最終：842/859	85.7%	98.0%	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	6,386 百万円	A	6,326 百万円	B	0 百万円	C	60 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0.9%

交付対象事業

A1　下水道事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H23	H24	H25	H26	H27	全体事業費（百万円）	備考
第1処理区																	
1-A1-1	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	新設	浸水対策施設整備（小中学校）	雨水貯留浸透槽 V=500m³ 3箇所	武蔵野市			■			50	浸水対策計画
1-A1-2	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	新設	浸水対策施設整備（吉祥寺北町1丁目）	雨水貯留槽 V=6000m³	武蔵野市			■	■		1,491	浸水対策計画
1-A1-3	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	新設	合流改善施設整備（吉祥寺東町4丁目）	雨水貯留槽 V=1200m³	武蔵野市						0	合流改善計画
1-A1-4	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	新設	合流改善施設整備（吉祥寺東町1丁目）	雨水貯留槽 V=8500m³	武蔵野市			■			1,733	合流改善計画
1-A1-5	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	新設	合流改善施設整備（神田川排水区）	雨水貯留管 φ1350～2800mm L=471m	武蔵野市			■			714	合流改善計画
1-A1-6	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	改築	下水道管再構築	長寿命化計画策定 管きょ再構築 □3300×2970mm L=874m	武蔵野市			■	■	■	1,087	長寿命化支援制度
1-A1-7	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	－	放流水質フォローアップ調査	調査策定	武蔵野市			■	■	■	9	合流改善計画
第2処理区																	
1-A1-8	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	新設	浸水対策施設整備（小中学校）	雨水貯留浸透槽 V=500m³ 5箇所	武蔵野市			■	■	■	246	浸水対策計画
第3処理区																	
1-A1-9	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	分流	新設	石神井川排水区雨水幹線整備	雨水幹線 φ2600 L=500m	武蔵野市			■	■		929	
全体																	
1-A1-10	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流	－	浸水対策事業	市内内水ハザードマップの検討	武蔵野市						0	
1-A1-11	下水道	一般	武蔵野市	直接	－	合流・分流	－	下水道総合地震対策事業	管きょ継手の耐震化　マンホールトイレの設置	武蔵野市			■	■	■	67	総合地震対策計画
															合計	6,326	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H23	H24	H25	H26	H27	全体事業費（百万円）	備考
														合計	0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
1-C-1	活動支援	一般	武蔵野市	直接		浸水対策	雨水流出抑制対策	雨水浸透施設設置の市助成の一部を助成	武蔵野市			■	■	■	60	
合計															60	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	基幹事業の浸水対策エリア内における、各戸への雨水浸透施設設置の市助成の一部を助成することで雨水浸透施設設置を促進し、雨水の流出抑制及び浸水域の削減を図る。	

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成25年3月29日

計画の名称	1　武蔵野市下水道計画の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成23年度　～　平成24年度　(2年間)	交付対象	東京都武蔵野市

計画の目標

平成20年度に策定した武蔵野市下水道総合計画に基づいた事業を確実に実施し、水害に強い都市を造るとともに水環境に配慮した安心・安全で快適なまちを創造して行く。

計画の成果目標（定量的指標）

①雨水の流出抑制を図り浸水被害を軽減させるため、浸水対策達成率を50%（H23）から64.7%（H24末）に増加させる。（市内18箇所　22年度末9箇所　24年度末11箇所）
②合流式下水道改善率を、25.7%（H23）から83.5%（H24末）に増加させる。（貯留槽：2箇所　貯留管：471m）
③分流式の第3処理区（石神井川排水区）の雨水管整備を推進し下水道計画に則った雨水排水を確保するための設計及び調査を行う。　（φ2600 L=500m）
④老朽管きょの延命化を図るため、長寿命化計画を策定する。（□3300×2970mm　L=874m）
⑤避難所等からの排水を受ける管路及び、緊急輸送道路等下の管路について管きょ継手の耐震化事業を行い、耐震化整備率を78%(H23)から85.7%(H24末)に増加させる。またマンホールトイレの設置を行う。（9

定量的指標の定義及び算定式

			定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H23当初)	定量的指標の現況値及び目標値 最終目標値 (H24末)	備考
①浸水対策率	計画箇所数　18箇所	当初：9/18　最終：11/18	50.0%	64.7%	
②合流式下水道改善率	合流区域面積（第１処理区）S=727ha	当初：187/727　最終：607/727	25.7%	83.5%	
③雨水管整備率	計画延長　L=9,350m	当初：7,244/9,350　最終：7,244/9,350	77.5%	77.5%	
④老朽管きょ再構築率	計画延長　L=81,990m	当初：4,326/81,990　最終：4,326/81,990	5.3%	5.3%	
⑤耐震化整備率	計画箇所数169箇所	当初：673/859　最終：736/859	78.0%	85.7%	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	1,305　百万円	A	1,280　百万円	B	0　百万円	C	25　百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	1.9%

交付対象事業

A1　下水道事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H23	H24	H25	H26	H27	全体事業費（百万円）	備考
第1処理区																	
1-A1-1	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	新設	浸水対策施設整備（小中学校）	雨水貯留浸透槽 V=500m³ 3箇所	武蔵野市		実施設計				68	浸水対策計画
1-A1-2	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	新設	浸水対策施設整備（吉祥寺北町1丁目）	雨水貯留槽 V=6000m³	武蔵野市						25	浸水対策計画
1-A1-3	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	新設	合流改善施設整備（吉祥寺東町4丁目）	雨水貯留槽 V=1200m³	武蔵野市						489	合流改善計画
1-A1-4	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	新設	合流改善施設整備（吉祥寺東町1丁目）	雨水貯留槽 V=8500m³	武蔵野市						627	合流改善計画
1-A1-5	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	新設	合流改善施設整備（神田川排水区）	雨水貯留管 φ1350～2800mm L=471m	武蔵野市	計画策定					0	合流改善計画
1-A1-6	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	改築	下水道管再構築	長寿命化計画策定 管きょ再構築 □3300×2970mm L=874m	武蔵野市						5	長寿命化支援制度
1-A1-7	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	-	放流水質フォローアップ調査	調査策定	武蔵野市						6	合流改善計画
第2処理区																	
1-A1-8	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	新設	浸水対策施設整備（小中学校）	雨水貯留浸透槽 V=500m³ 5箇所	武蔵野市		計画策定				4	浸水対策計画
第3処理区											基本設計	実施設計					
1-A1-9	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	分流	新設	石神井川排水区雨水幹線整備	雨水幹線　φ2600 L=500m	武蔵野市						27	
全体																	
1-A1-10	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流	-	浸水対策事業	市内内水ハザードマップの検討	武蔵野市						0	
1-A1-11	下水道	一般	武蔵野市	直接	-	合流・分流	-	下水道総合地震対策事業	管きょ継手の耐震化 マンホールトイレの設置	武蔵野市						29	総合地震対策計画
															合計	1,280	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H23	H24	H25	H26	H27	全体事業費（百万円）	備考
														合計	0	

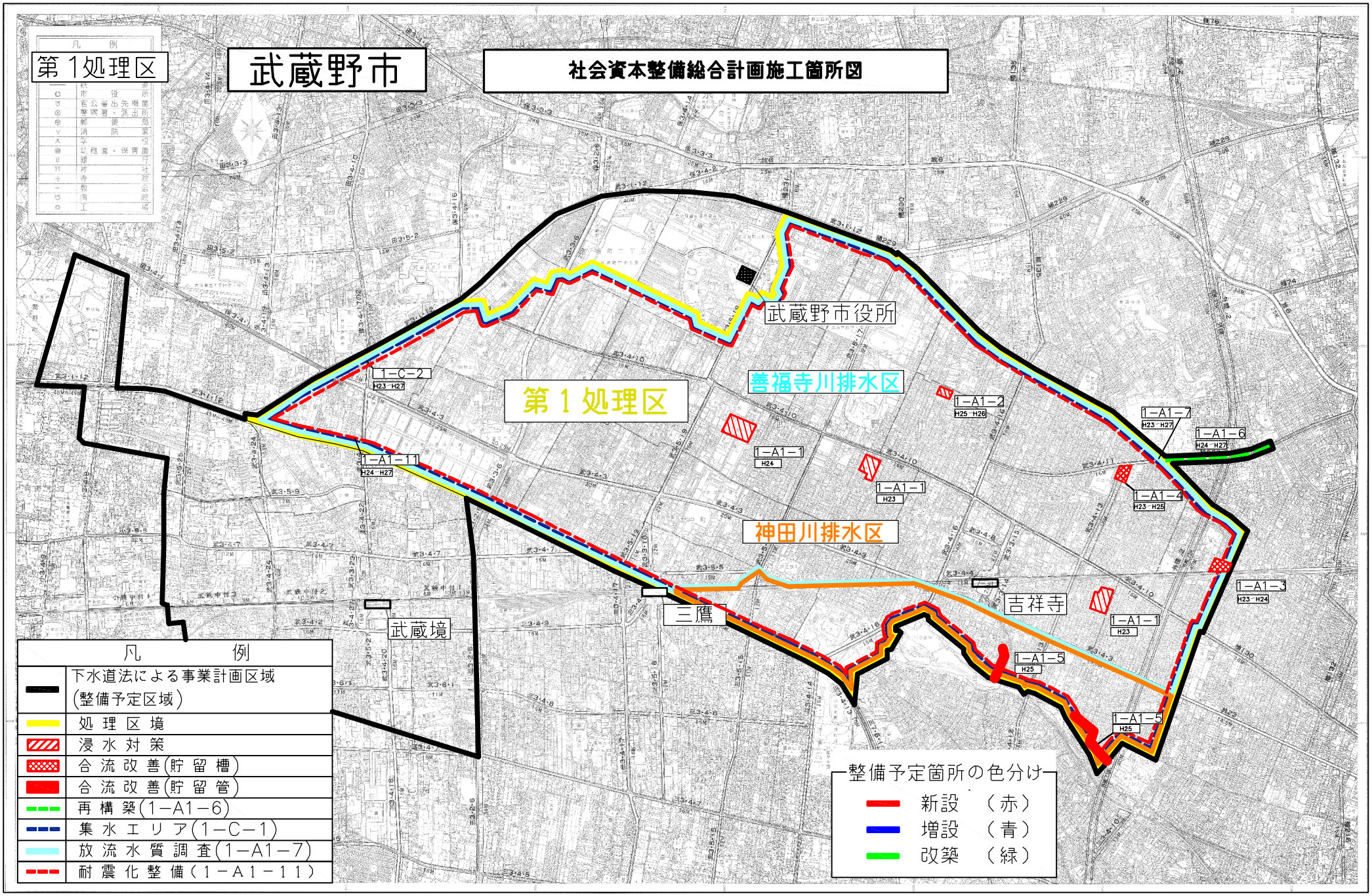
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
1-C-1	活動支援	一般	武蔵野市	直接		浸水対策	雨水流出抑制対策	雨水浸透施設設置の市助成の一部を助成	武蔵野市	■	■				25	
												合計			25	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	基幹事業の浸水対策エリア内における、各戸への雨水浸透施設設置の市助成の一部を助成することで雨水浸透施設設置を促進し、雨水の流出抑制及び浸水域の削減を図る。	

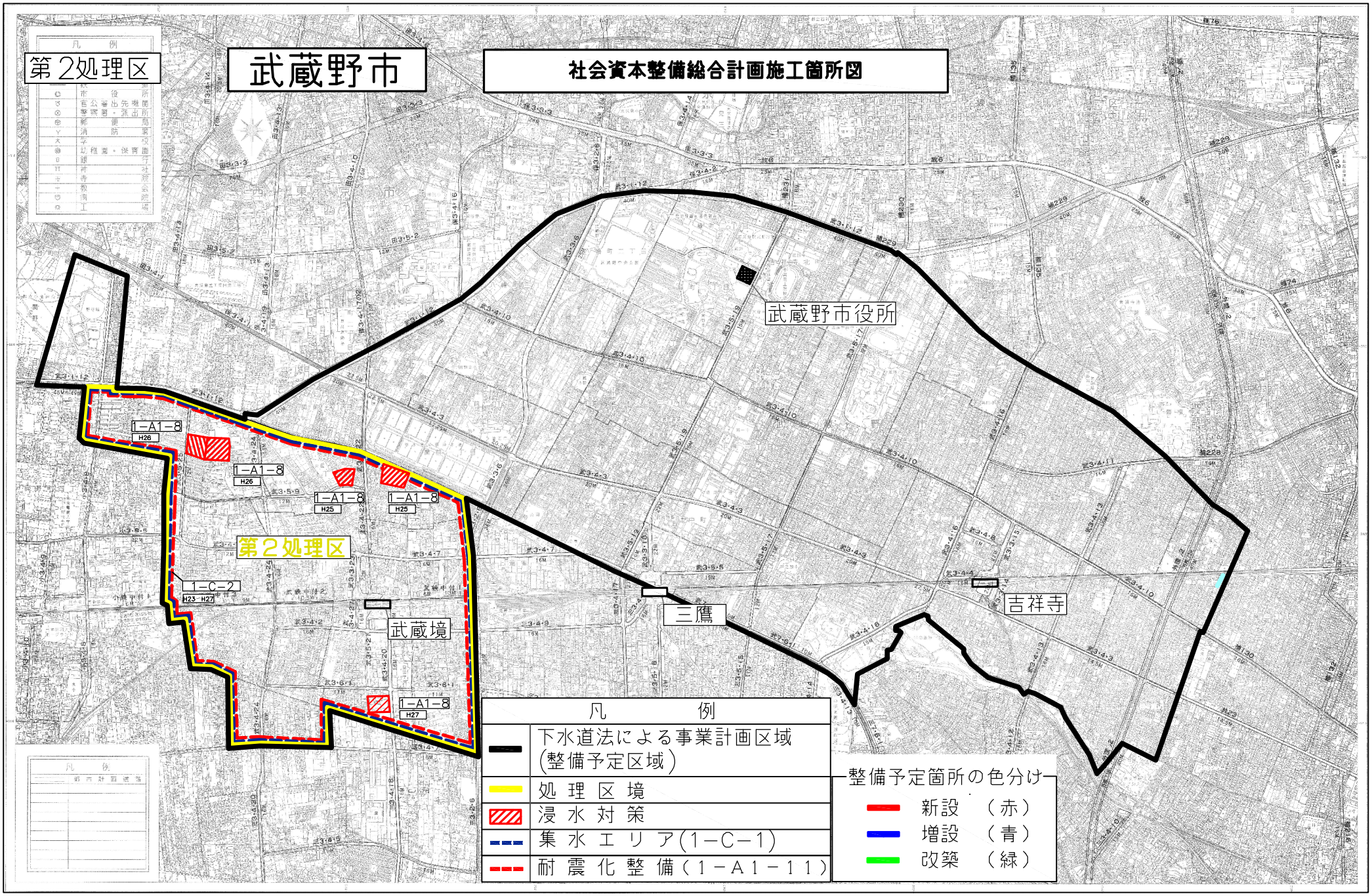
水の安全・安心基盤整備

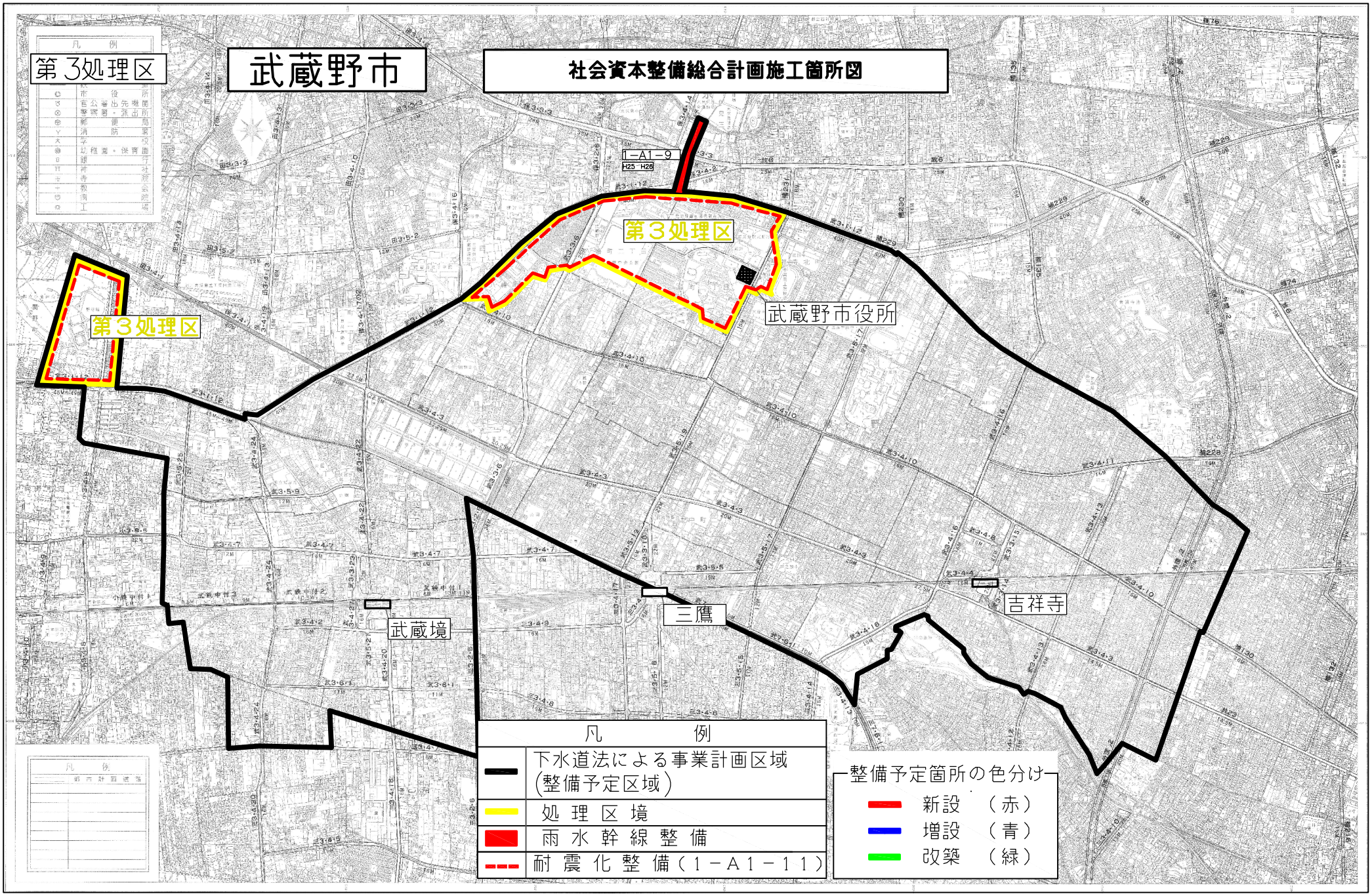
計画の名称	武蔵野市下水道計画の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 （5年間）	交付対象	東京都武蔵野市



水の安全・安心基盤整備

計画の名称	武蔵野市下水道計画の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 （5年間）	交付対象	東京都武蔵野市



水の安全・安心基盤整備

計画の名称	武蔵野市下水道計画の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 （5年間）	交付対象	東京都武蔵野市